第 27 回モンゴル民族文化基金学術交流会が 2016 年 10 月 29 日に昭和女子大学で開催されました

モンゴル民族文化基金主催、昭和女子大学国際文化研究所後援の第 27 回モンゴル民族文化基金学術交流会が 2016 年 10 月 29 日 14：00～18：00 に昭和女子大学 2 号館東棟 3S41 教室で開催されました。

学術交流会は、次のプログラムで実施されました。

1. ハスバートル（理学博士， モンゴル民族文化基金理事長/アジア航測株式会社　技術部長）

開会の挨拶

2. 王長青（学術博士，東京外国語大学大学院総合国際学研究院特別研究員）

「『オイラト法典』中の規定 arban nasutai γ āsa deqši küüke cāzitai, doroqši cāzi ügei についての再検討」

3. サチュロングイ（宇都宮大学大学院工学研究科博士後期課程）

「光合成細菌の生細胞を利用したモリブデン濃縮に関する研究」

4. トブシンバヤル（農学博士， 東京大学農学生命研究科農学特定研究員）

「大気汚染物質及び植物蛍光について」

5．ツェルゲル（教育学博士， 東京学芸大学研究員， 東京成徳大学非常勤講師/
モンゴル民族文化基金理事）

「モンゴル音楽の評価への試みーオルティン・ドーを事例としてー」

6. ガンバガナ （文学博士，国際教養大学　助教/モンゴル民族文化基金理事）

「徳王の試み」

研究成果を発表していただいた皆様、ご来場の皆様ありがとうございました。また、研究発表の場所を提供していただきました昭和女子大学国際文化研究所に深く感謝申し上げます。

今後ともご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

モンゴル民族文化基金
理事長　ハスバートル
2016 年 10 月 30 日